

司会 ① 田光秀 ② 辻井崇志

プレイズ

黙禱/祈禱

主の祈り

聖書

特別賛美

メッセージ

使徒行伝 28章 20-31節

息吹 (VTR)

Magnify TOKYO

神の指(Fingerprints of God)シリーズ最終回 No.109

「終わりなき終わり」"An Ending Without The End"

柴田順一 牧師

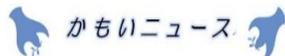
祈禱

頌栄

祝禱

あめつちこそりて [讚美歌 539]

(牧師)



◇ Welcome Home! 本日の YC カフェは礼拝にオープンします。

☕ ブルーマウンテンブレンド ☕ アイスアールグレイ [各¥100]

◇ 聖書ガイド・リビングライフ 10月号(¥700)販売中! 日々御言葉を大切に。

◇ 来週、「信徒入門クラス」(受洗後クラス) 2回目開催 11:50-12:35。

◇ 来週、各礼拝後に防災訓練がなされます。皆様のご協力をお願いします。

◇ 再来週 10/6 は世界聖餐日 World Communion Sunday で聖餐式を行います。

◇ 礼拝献金/什一献金/感謝献金等、受付前の木製献金箱をご利用ください。

◇ 音響(会堂/ネット配信)の既存設備劣化による機器購入が必要です。各礼拝後、担当奉仕者よりメディア宣教献金のお願いがあります。

集会 & ミーティング	本日 10:30~	キッズチャーチ	4F 集合
	本日 11:50~	防災委員会	4F
	本日 12:00~12:30	聖書入門クラス	5F
	木曜 10:30~	オープン祈禱会	4F (牧師面談 5F)
アクティビティ	本日 15:00~17:00	フットサル	イオン屋上
	土曜 13:30~14:00	礼拝堂お掃除	4F 集合

30 パウロは、自分の借りた家に満二年のあいだ住んで、たずねて来る人々をみな迎え入れ、31 はばかりず、また妨げられることもなく、神の国を宣べ伝え、主イエス・キリストのことを教えつづけた。

使徒行伝 28章 30-31節【口語訳聖書】

## 「秋分の日」



今日、9月22日は「秋分の日」です。世界で「秋分の日」と「春分の日」が国家祝日なのは、日本とイランだけです。

日本でこの日が祝日なのは、お彼岸や宮中儀式の影響もありましょうが、季節ごとに異なった美しさを見せる日本の四季を愛し感謝する日本人の心に相應しいと思えるのです。

一方、イランでは秋分の日をペルシャ語で「メフラガン」(収穫感謝)、春分の日を「ノウルーズ」(新しい日)と呼びます。今も昔もイラン(旧ペルシャ帝国下)では、春分の日が新年/元旦です。それは、エステル記3章にも、ペルシャ王アハシュエロスが「正月すなわちニサンの月(3月春分)に」ユダヤ人滅亡の命を發布し、歴史の流れが変わったとある通りです。

天に真っ直ぐ伸びる竹の節のように、季節や時の始まりや終わり、移り変わりという時の節を心する日本人には、やはり意味のある祝日です。そもそも「秋分の日」も「春分の日」も、多少の誤差があるようですが、昼と夜が同じ長さであり、太陽は赤道の上を真東から昇り、真西に沈みます。まさしく先週のひょうたん島「丸い地球の(真っ直ぐな)水(地)平線」のごとく、背筋が伸びるような気がします。そのような意味で、この9月は新たな始まりであり、欧米では9月が新学年というのわかる気がします。

さあ、私達ももう一度9月の新たなスタート、信仰と祈りを新たにひとりでも多くの方に、そして、たった一人のために、主の愛と真実をお届けし、主にある新しい祝福の季節を迎えようではありませんか! 今月第1週から続いて受洗者が与えられているのも、主からの大いなる励まし・喜びではありませんか。エステル記のエンディングのように、勝利は主のもの、そして、主を信頼する者のものであると、歴史が証明しているのですから!

## 今週の聖書通読【ネヘミヤ記】リビングライフ 9月号

22 日	11:1-9	進んでエルサレムに住もうとする人々
23 月	11:10-21	エルサレムに残ったレビ人と奉仕者たち
24 火	11:22-36	ユダとベニヤミンの子孫の居住地
25 水	12:1-21	帰還した祭司とレビ人の名簿
26 木	12:22-30	祭司とレビ人の登録
27 金	12:31-47	奉献式の祝祭と大きな喜び
28 土	13:1-9	トビヤを神の宮から追い出す
29 日	13:10-22	安息日元首を命令する

